



サイバーセキュリティの置き薬

2022年
第3号

【緊急】Cisco(シスコ)製ルータのぜい弱性

シスコシステムズが提供しているルータ「**Small Business RV シリーズ**」に**緊急度の高い複数のぜい弱性**が報告されています（2022年2月5日）。

★ ぜい弱性を含む製品は次のとおりです。

- RV160 VPN ルータ
- RV160W Wireless-AC VPN ルータ
- RV260 VPN ルータ
- PoE 対応 RV260 VPN ルータ
- RV260W Wireless-AC VPN ルータ
- RV340 デュアル WAN ギガビット VPN ルータ
- RV340W デュアル WAN ギガビット Wireless-AC VPN ルータ
- RV345 デュアル WAN ギガビット VPN ルータ
- RV345P デュアル WAN ギガビット PoE 対応 VPN ルータ

セキュリティ担当部門や
保守委託事業者にご
確認をお願いします。



★ これらのぜい弱性により、攻撃者は該当のルータに対して、次のいずれかの操作が可能です。

- 任意のコードやコマンドを実行
- 権限の昇格
- 認証のバイパス
- 署名されていないソフトウェアの取得と実行
- サービス拒否（DoS）の状態

★ 深刻な脆弱性であり、これらの脆弱性に対処する回避策はないことから、**該当製品を使用する場合は、同社が公開する修正プログラムの適用を検討してください。**なお、一部の製品は修正プログラムが公開されておらず、2月中の公開対応が見込まれています。

【参考】

- シスコシステムズ合同会社（日本語サイト）
https://www.cisco.com/c/ja_jp/support/docs/csa/2022/cisco-sa-smb-mult-vuln-KA9PK6D.html
- Security NEXT
<https://www.security-next.com/133895>

Check!
👉

- シスコシステムズからは、この他にも多数の脆弱性に関する情報が公開されています。
- 自社が使用する機器をご確認の上、適正なご対応をお願いします。

